

昨年の規定審議会の改訂が様変わりするような状況で、アメリカの理事の方々も何か潮目が変わったなというような感じで受け止めているようですが、この規定審議会がなぜ大幅に変わってしまったかと申しますと、やはりライオンズの人数の拡大です。ライオンズは世界で140万人くらいの会員がいらっしゃいます。それに比べてロータリーは120万人台に減ってきています。それをいかに食い止めるかという所から起きた改訂だと思われま

す。世界的に見ますと、ロータリー会員の減少率は日本が一番多いです。そしてその次がイギリスやアメリカです。それに比べて韓国、台湾、インドはものすごい増え方をしております。先週、第3ゾーンの会議がありましたが、その中でRI理事の方が言うには、会員増強は今までのやり方ではいけない、根本的にやり方を変えないといけないというような事を言うておられました。やはり何とかして入会しやすい、そしてクラブ運営も柔軟性のある運営が求められています。これは会長へご説明申し上げておりますので、会長よりお伝えしていただければと思います。



日本の現状を見ますが、まず世界は6つのエリアに分かれておりまして、この6つのエリアを34ゾーンに分けます。その34ゾーンを539の地区に分けています。日本はその34ゾーンの中の3ゾーンを持っていますが、人数が減少している関係で2.5ゾーンに減らされております。そして今期から2名いた理事も1名に減らされ、他の韓国や台湾の方々が理事に入っていくという状況でございます。日本

のロータリー会員は現在8万9千人くらいです。全国のクラブ数は2273クラブで進んでおります。34の地区がありますが、東京のように東京と沖縄で一つの地区という所もあります。また、東京のもう一つの地区は東京と南洋諸島(北マリアナ諸島、グアム、ミクロネシア、パラオ)で一つの地区になっています。やっかいな事に、日本の人数が少なくなって2.5ゾーンに減らされたものですから、第1ゾーンから埼玉、千葉、茨城、

群馬の4県が第2ゾーンへ移動させられました。そして第2ゾーンの岐阜、三重が第3ゾーンに入ります。この4つも減少された第1ゾーンはどうなるのかと言いますと、インドネシア、パキスタン、バングラディッシュが入ってきました。これは今月3月のRI理事会で決まりまして、2019年の規定審議会によって決定されるという事になります。ですから、何とかそれまでの間に人数が増えていけば日本だけで3ゾーンをやれると思いますが、なかなか一気に増える状況にはありません。しかし今回の規定審議会の改訂は会員数を増やせるきっかけになるかもしれません。これはまたクラブで討議していただきたいと思います。今のロータリーのメンバーは40才未満が5%くらいしかない状況です。大半は60才以上です。このまま10年、20年経ちますと、一体クラブが存続できるのかということになります。そこでやはり戦略計画推進セミナーなどの場で自分のクラブは何年後にはどれくらいの会員数にしようというような目標を立てて会長がクラブを引っ張っていないといけませんし、今後のガバナーはそういう事を念頭に置いてやっていく必要があるという事を強く感じるしだいです。

今回のイアンH・Sライズリー会長は「変化をもたらす」をテーマにされましたけども、これはやはり今までのやり方では駄目ですよ、今後は変革をもたらすようなクラブの運営を考えていかないといけないですよというメッセージだと思います。また、RI会長はロータリーの金看板の職業奉仕について、職業奉仕を理解し、職業奉仕を一つの信念としてロータリーの中で活動していくと、結果はこうでしたというような成功談を聞きたいとも言われていました。ですから、今回の「変化をもたらす」は「入りて学び、出でて奉仕せよ」という面で、ロータリアンが「このクラブは何なんだ」と言われた時に、「奉仕の心を磨くところなんですよ」と言えるようにする。ではその心を磨くという事は人間としてあるべき心、すなわち倫理です。今までの倫理運動に加えて倫理実践運動をやってくださいということです。倫理だけを言っていたのでは会員も増えていきませんし広がりません。対外的に分かっていただく為には行動を起こさないと駄目なのです。ロータリークラブは社交クラブとして、ロータリアンの心を育て、世の中に倫理を提唱していくべき使命を持った団体だということです。人からの問いに「私たちは行動を持って答えますから、我々の行動に注目してください。奉仕を通じて世間の変化をもたらします。」ということが言えるようなロータリアンになってほしいと思います。

私は今期のスローガンの中で「純増1」と申し上げています。なかなか成し遂げるのは難しいと思いますが、何とか各クラブで達成していただければと思っております。ライズリー会長はこの年度において若い会員、女性会員を増やしてくださいと言っておられました。ここがポイントになるかと思っております。